電子会計実務検定試験

模擬試験データ取り込み手順

以下の手順に従って「模擬試験データ」の取り込みを行ってください。

1. 模擬試験データ」の取り込み

 会計ソフト起動後に以下の画面が表示された場合は、「バックアップファイルを使用する」を 選択します。

新現作成-作成方法選択 ×					
会計データを作成し、必要な情報を設定します。データの作成方法を選択してください。					
新規に会計データを作成したい場合					
すぐ 使える! 営まれている業種に最適な設定を施したデータを使って新規にデータを作成できます					
(のの) じっくり らくらくエスコート機能を使用する 酸定! 質問に答えることでデータを作成します					
上記以外の方法でデータを作成したい場合(データ作成に慣れた方向け)					
既にあるデータを使用したい場合					
また、 なのアップファイル また、 していたので し、					
キャンセル(Esc) ヘルプ(F1)					



2	「データ復元」画面が表示されます。						
	「復元元」で「パソコン内のファイル」を選択します。						
	デーダ復元 ×						
	データバックアップ)にて保存した会計データを取り込みます。 復元元ははデータバックアップ)にて出力したファイルを指定してください。						
	- 復元元 ◎ 「小二二八内のファイル(L) ② 「小二二八内のファイル(L): ③ 参照(F5)						
	(復元方法 2)						
	○ 新規データを作成して復元する(2) ○ 既存データに上書き復元する(2)						
	復元先 新規作成 参照(F6)						
	復元先ファイル 変更(F3)						
	 ✓ 仕訳データを取り込む(S) ✓ データ交換の情報を取り込む(M) 						
	事業所情報の備考にメモを設定する(B) メモ(M)						
~							
(3)	「復元元ファイル」の[参照]ボタンをクリックします。						
	復元元ファイル(E): 487/CC						
_	1						
4	「取得元(復元元)を指定」画面で、「C:¥eKaikei」フォルダーにひとつ保存されているファイ						
	ルを選択して開きます。						
	111 取得元 (復元元)を指定 X						
	← → ▼ ↑ 📙 > PC > OS (C:) > eKaikei v ひ eKaikeiの検索 🔎						
	整理 ▼ 新しいフォルダー						
	> ★ 9イックアクセス						

1 取得元 (復元元)を指定	×
\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \square \rightarrow PC \rightarrow OS (C:) \rightarrow eKaikei \checkmark \bigtriangledown	eKaikeiの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー	III 🔹 🕶 🔲 🔇
 	х
<	>
ファイル名(<u>N</u>): 模擬試験問題データ.ACCSTD20BK ∨	バックアップファイル (*.ACC*BK;*.ca > 国く(<u>O</u>) キャンセル

(5) 「データ復元」画面が以下のようになります。

画面のように項目が設定されていることを確認したうえで、[OK]ボタンをクリックしてデータ 復元を実行します。

データ復元	×	
「データバックアップ」こて保存した会計データを取り込みます。 復元元にはビデータバックアップ」こて出力したファイルを指定してください。		
【復元元 「パンコン内のファイル(L) ○「アノリマチ安心データバンク」に保存したパックアップデータ(A) 復元元ファイル(E): ○¥eKaikei¥復録試験問題データACCSTD20BK	参照(F5)	
10001-0000 (株式会社/12 2020/05/03 11:22+0 FBX ぼ元方法 2 (○ 新規データを作成して復元する(C) ○ ○ 既存データに上書き復元する(U)	•	
復元先 新規作成 現元先ファイル C¥Users¥Public¥Documents¥Sorimachi¥AccStd20¥1-0 <u>株式会社XYZ_2006年3月決算</u> 2ACCSTD20	参照(F6) 変更(F3)	四角で囲った部分は初期
「 「 仕訳データを取り込む(S) 「 データ交換の情報を取り込む(E) 「 事業所情報の備考にメモを設定する(B)		の設定のままにします。
	c) ヘルプ(F1)	

- (6) ファイルを復元してよいかどうかの確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしま す。
- (7) データの復元が終了すると、以下の確認画面が表示されます。



復元したデータを選択しますので、[はい]ボタンをクリックします。

はい(Y)

いいえ(N)

これで、試験データの取り込みは終了です。

2.	
① 「ファイル」メニューから「データ削除」を選択します。	
() 会計王20 - [ADMINISTR	
ファイル(F) 弾集(E) 導入(I)	
新祝作成(N) データ選択(S)	
データ削除(D) L	
利用者設定(U)	
~~~~~~~	
(2)「データ削除」画面が表示されます。	
) 削除するデータを選択し、「削除]ボタンをクリックします。	
データ削除 ×	
選択したデータを削除します。 復元するJコゴ御除する前に「データバックマップ」で保存」でおく必要があります。	
事業所名         会計期間         備考	
□-□ 0001+0000 株式会社X/Z -□ 株式会社X/Z (2005/04/01~2006/03/31)	
[ データファイル名を表示する(D)	
検索(F7) 最新表示(F6)	

③ 削除してよいかどうかの確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

④ 「ファイル」メニューから「データリスト管理」を選択します。

データリスト管理			×		
会計データのつながりを変更することで会計データを整理することができます。					
事業所名	会計期間		備考		
□-🔄 0001-0000 株式会社XYZ	ļ				
□ データファイル名を表示する( <u>D</u> )	_				
変更(F2) 削除(F4)	移動(F5) 最新	所表示(F6)	閉じる(Esc) ヘルプ(F1)		

削除するフォルダーを選択し、[削除] ボタンをクリックします。

これで、試験データの削除は終了です。

MALEA